

→回答（高室）：依頼受けたのが昨年度なので、昨年度に報告させてもらった。今年度の記載については検討する。

*以上にて質疑終了。2018年度事業報告は、拍手を持って承認された。

2) 2018年度 会計報告

倉内理事より収支計算書に沿って、報告された。

3) 2018年度 会計監査報告

宮村監事より報告

*質疑事項なく、2018年度会計報告、会計監査報告は拍手を持って承認された。

4) 2019年度 事業計画・各部会活動計画(案)説明

会長より事業計画について報告された。部会計画は各部担当理事より報告された。

(1) 質疑・応答（敬称略）

・質問（本宿）：p9 調査・研究部 の産後ケア事業について、産後ケアの報告、発表予定とあるが、発表者一覧に、北海道助産師会を明記したほうがよいのではないか。

→回答（高室）：北海道助産師会も研究者に含め発表していきたい。

・質問（本宿）：昨年度繰越し金は今年度予算のどこに計上されているのか

→回答（高室、倉内）：正味財産増減計算書に計上している。収支予算はあくまで当年度の収入のみを予算として支出を計上する形をとっている。繰越し金は会の財産として加算されている。

・意見（藤田）：p10 保健指導部会 2. 均一的なケアの提供 「情報交換と勉強会を開催する」というのは、保健指導部会だけの情報交換か

→回答（大友）：助産所部会と協力していければと考えている。

・意見（藤田）：上記について、勤務助産師部会にも均一的なケアを提供するために呼びかけて行ってほしい。

→回答（大友）：そのようにしていきたい。そのために今回は三部会交流会を総会後に企画している。今後の事も検討していく。

*以上にて質疑終了。2019年度事業計画は、拍手を持って承認された。

5) 2019年度 収支予算(案)

倉内理事より収支予算書に沿って説明する。

*質疑事項なく、拍手をもって承認された。